

記載例

技術職員名簿

頁 数 頁

氏 名	生年月日	有 資 格 区 分 コー ド										実務経験者 担当業種 コード	解体 講習等	配水管 技能者 (耐震)	専任 技術者		
〇〇 〇〇	S37.6.3	1	1	3	0	6	0								〇	〇	土・水
△△ △△	S40.7.6	1	2	0	0	6	0								〇		解
□□ □□	S41.9.3	2	1	4												〇	
◇◇ ◇◇	S46.2.3	2	2	1											〇		
●● ●●	S50.9.7	2	1	2	2	3	H										
◆◆ ◆◆	S51.12.8	1	2	9								2	0				
▽▽ ▽▽	S57.11.13	2	3	8													
<p>同一系統の資格を有する場合は、提出要領に従い記入してください。 記載例 1級建築施工管理技士と1級建築士を保有している場合は 1級建築施工管理技士だけを記入。</p>																	
<p>解体工事を申請する場合、有資格技術者保有基準に定める資格（「解体工事施工技士」を除く）の資格保有者について、次のいずれかに該当する技術者については、「解体講習等」の欄に〇を記入すること。 ①平成28年度以降に試験に合格した者 ②登録解体工事講習の修了者 ③資格取得後解体工事に関し1年以上の実務経験がある者</p>																	
<p>耐震継手配水管技能者の資格を有するものについて、「配水管技能者(耐震)」の欄に〇を記入すること。</p>																	

記載要領

- この名簿は、建設業法第7条第2号イ、ロ若しくはハ又は第15条第2号イ若しくはハに該当する者全員について作成すること。
- この名簿は、競争入札資格申請書提出日現在の状況で作成すること。
- 建設業法にかかる専任の技術者（以下「専任技術者」という。）となっている技術職員について、専任技術者である旨とその工種の略号を専任技術者欄に記載すること。
- その他の記載要領は、経営事項審査申請に準じて作成すること。
- 解体工事を申請する場合、有資格技術者保有基準に定める資格（「解体工事施工技士」を除く）の資格保有者について、次のいずれかに該当する技術者については、「解体講習等」の欄に〇を記入すること。
①平成28年度以降に試験に合格した者
②登録解体工事講習の修了者
③資格取得後解体工事に関し1年以上の実務経験がある者
- 耐震継手配水管技能者の資格を有するものについて、「配水管技能者(耐震)」の欄に〇を記入すること。